

年度計画（2026 年度）

大阪市の外郭団体として、大阪市が行政目的又は施策の達成のために当社に求める役割を果たすために、2026 年度の事業経営に関する計画（年度計画）を提出する。なお、計画内の一部文言において、大阪市の要綱内の表現等を引用している。

当社を含む Osaka Metro Group の事業全般に係る取組みについては、別途、「Osaka Metro Group 2026 年度事業計画」を定めている。

1 2026 年度における事業経営に関する計画（※）

（※「大阪市外郭団体等への関与及び監理事項等に関する条例施行要綱」内の表現）

【計画期間】

2026 年 4 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日まで

【指標及び目標値、具体的な事業活動】

（1）車両内防犯カメラの設置

指標	目標値
車両内防犯カメラの設置完了列車数	41 列車完了
【具体的な事業活動】 工事計画に基づき、車両内防犯カメラの設置工事等を順次進め、2026 年 12 月末までに 41 列車への設置を完了する。 ※ 41 列車の内訳 谷町線 11 列車 長堀鶴見緑地線 8 列車 四つ橋線 6 列車 今里筋線 3 列車 千日前線 2 列車 南港ポートタウン線 7 列車 堺筋線 4 列車 御堂筋線 40 列車及び中央線 23 列車については、全列車設置完了済み (参考) 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの設置完了数は 52 列車 谷町線 13 列車 長堀鶴見緑地線 9 列車 四つ橋線 9 列車 今里筋線 4 列車 千日前線 4 列車 南港ポートタウン線 8 列車 堺筋線 5 列車	

(2) エレベーター増設

指標	目標値
バリアフリー経路複数化駅数	計画期間での複数化予定なし
【具体的な事業活動】 2027年3月31日までに1駅(谷町線:千林大宮駅)複数化完了を目指し、エレベーター増設の工事計画をもとに、躯体工事、設備工事、仕上げ工事を進める。 なお、引き続き他の設置予定駅に関して現地調査、設計、発注及び工事等を進める。 (参考) 2026年4月1日から2027年3月31日までの複数化駅数 1駅 ※ 1駅の内訳 谷町線 1駅:千林大宮駅	

2 2026年度における財務運営に関する計画(※)

(※「大阪市外郭団体の事業経営の評価等に関する指針を定める規程」内の表現)

【計画期間】

2026年4月1日から2027年3月31日まで

【指標及び目標値、前提条件】

指標	目標値
大阪市高速電気軌道(株)単体の営業利益	370億円(見通し)
【前提条件】 (1) 交通事業 乗車人員が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準(2019年度)と比べ次のとおり推移すると見込む。 ・2026年度 105%程度(定期:100%、定期外:111%) ※ 利用額割引マイスタイルは定期に含む。 (2) 生活支援サービス事業、マーケティング事業、都市開発事業 市場調査やリスク分析等を十分に行ったうえで実施することとしており、市場環境の変化により数値が変動する場合がある。	